

《Lesson 2》 肯定の命令文 (be 動詞編)

be 動詞の肯定の命令文は、「あなたは静かです」「あなたは良い生徒です」といった be 動詞の文章を、「静かにしなさい」「良い生徒でいなさい」という形にしたい時に使います。ポイントは、

主語がなく文章を Be で始める

というものです。この Be は、be 動詞の原形となります(一般動詞の場合、『原形』と『(I / you / we / they で使われる) 現在形』が同じとなります)。

【肯定の命令文 (be 動詞編) : 基本の形】

Be + ~.

(~しなさい / ~でいなさい)

<例> Be quiet. (静かにしなさい)
Be a good student. (良い生徒でいなさい)

【作り方】

- ステップ①: You を主語にした**肯定文**を作る。
- ステップ②: 主語の **You** を取る。
- ステップ③: 文の先頭の「be 動詞」を “**Be**” にする。

<例 1>「静かにしなさい」という文を作る場合。

ステップ①: You を主語にして**肯定文**を作る。「(あなたは)静かです」

You are quiet.

ステップ②: 主語の **You** を取る。

Are quiet.

ステップ③: 文の先頭の「be 動詞」を “**Be**” にする。

Be quiet.

<例 2>「良い生徒でいなさい」という文を作る場合。

ステップ①: You を主語にして**肯定文**を作る。「(あなたは)良い生徒です」

You are a good student.

ステップ②: 主語の **You** を取る。

Are a good student.

ステップ③: 文の先頭の「be 動詞」を “**Be**” にする。

Be a good student.